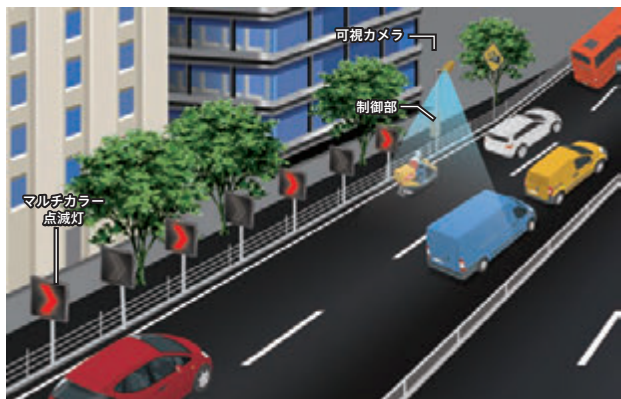


# サグ部渋滞抑制装置



特長  
01

## 点滅灯による速度回復

可視カメラの映像から、車両速度を計測し、点滅灯の流れ速度を動的に制御することで、サグ部における速度低下を抑制

特長  
02

## 現場が見える

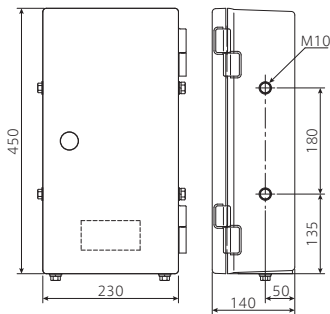
可視カメラを使用しており、カメラ映像を管理事務所にて確認可能

特長  
03

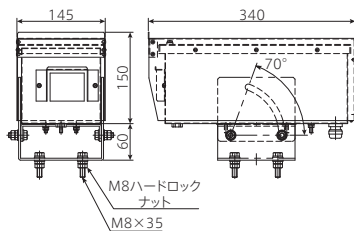
## 多様な点灯パターン

点滅灯の点灯イメージや、流れ表示の速さ等を様々なボタンに変更可能

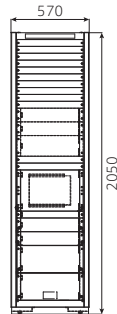
カメラ制御部



可視カメラ



渋滞抑制装置



### ■仕様

| サイズ/重量  | カメラ制御部<br>230 (W) × 450 (H) × 140 (D) (mm) / 15kg以下<br>可視カメラ<br>145 (W) × 150 (H) × 340 (D) (mm) / 6kg以下<br>渋滞抑制装置 570 (W) × 2050 (H) × 450 (D) (mm)           |
|---------|--|
| 周囲温度/湿度 | 可視カメラ/カメラ制御部 -10 ~ +40°C / 20 ~ 90%Rh<br>渋滞抑制装置 0 ~ +40°C / 20 ~ 90%Rh   |
| 電源/消費電力 | AC90 ~ 110V, 50/60Hz<br>○カメラ制御部 70VA以下 ※カメラ含む<br>○渋滞抑制装置 300VA以下   |
| 機能      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・速度計測機能 (2車線対応)</li> <li>○カメラ制御機能 (点灯ボタン30, 点灯速度30 ~ 100km/h)</li> <li>・点灯条件パラメータ設定機能</li> <li>・映像データ記録/閲覧機能</li> </ul> |

※東京大学生産技術研究所 上條研究室で開発された時間間MRf技術を利用しています。